

再認証試験の運用変更について

(一社) 日本非破壊検査協会
認証事業本部

認証事業本部は、2017年春期より改正JISに基づいて実施している再認証試験について運用を変更し、下記の通り実施いたします。

記

1. レベル1・2再認証再試験1回目の受験地拡充について(開始時期:2020年秋期再認証試験)

これまでレベル1・2再認証再試験1回目は東京・大阪2地区で実施してきましたが、再認証再試験1回目の受験地を2地区拡充し、東京・大阪・福岡・千歳の4地区で実施します。(2020年秋期再認証試験日程表(SA2-2)12頁参照) 再認証再試験2回目はスケジュールの関係上、拡充は行いません。

<変更理由>

改正JISに基づく再認証試験の開始から2年を経過し、試験運営が安定してきたことから運用の見直しを検討。受験者の利便性等を考慮し、再試験1回目の受験地拡充を行うこととした。

2. レベル3再認証試験の試験時間及び出題問題数の変更について(開始時期:2020年秋期再認証試験)

2020年秋期試験より、レベル3再認証試験の試験時間及び出題問題数を以下のとおり変更します。

<変更理由>

JIS Z 2305 資格制度の最上位資格であるレベル3の再認証試験において、60分40問の試験ではレベル3としての知識及び技量を問うことが難しいことから出題問題数を増やすとともに1問当たりに費やす時間を増やすこととした。

	現行	2020年秋期～
試験時間	60分	120分(60分経過後、途中退室可)
出題問題数	NDT適用問題 30問 認証システム問題 10問 計40問	NDT適用問題 35問 認証システム問題 15問 計50問

3. 受験地及びUT・TT実技選択変更期限について(開始時期:2020年春期再認証試験)

再認証試験及び再認証再試験2回目の受験地及びUT・TT実技選択変更期限をこれまでより約2～4週間延長します。再認証再試験1回目はスケジュールの関係上、延長は行いません。

<変更理由>

改正JISに基づく再認証試験の開始から2年を経過し、試験運営が安定してきたことから運用の見直しを検討、数週間延長することとした。

以上